

マレーシア SBP 学校生徒訪問団及び

マレーシア教育省 SBP 管理局局長招聘事業概要

- | | |
|----------|---|
| 1. 背 景 | 越前町ではインバウンド客の増加を図るために、マレーシアの教育機関（SBP 学校及びセランゴール州内学校）に焦点を当て、修学旅行や海外研修、学生向けのサマーキャンプなど、教育分野に特化したインバウンド事業の「越前町 EDU ツーリズム」を確立する。そのため、令和 7 年度のパイロット事業としてマレーシア SBP 学校生徒訪問団及びマレーシア教育省 SBP 管理局局長を招聘する。 |
| 2. 日 程 | 令和 7 年 1 1 月 2 8 日（金）～1 2 月 5 日（金）
※事務局長は令和 7 年 1 1 月 3 0 日（日）に到着 |
| 3. 訪 問 団 | (1) マレーシア SBP 学校生徒訪問団 1 8 名
(2) マレーシア教育省 SBP 管理局局長 2 名（引率職員も含む） |
| 4. 参加学校 | (1) アラム・シャー・サイエンス高校
(2) カジャン連邦宗教高校
(3) タパー・サイエンス高校
(4) ゴペン SBP 統合高校 |
| 5. 目 的 | (1) 日本の学校を訪れ、生徒と交流することにより、両国の青少年友好交流を深める。
(2) 日本の高等教育機関を訪れ、施設見学及び留学生との交流により参加生徒の日本留学意欲を高める。
(3) 日本の観光施設を見学し、日本の文化歴史について学ぶ。 |
| 6. そ の 他 | SBP 学校は、マレーシア教育省が運営する 7 2 校の全寮制エリート学校（中高一貫校）であり、優秀な生徒が厳しい選抜を経て入学する学校である。全学校には約 3 万 7 千人の生徒が在学しており、SBP 学校では質の高い教育をはじめ、リーダーシップを育むプログラム、課外活動などが重視され、マレーシアの将来を担う人材を育成している。SBP 学校の卒業生は、マレーシアのあらゆる分野で活躍している。
5 5 校の SBP 学校は日本語を第二外国語として導入している。 |